

令和時代の子育て事情

～昔と違うこと、変わらないこと～

7月26日(土)は、NPO法人ママ・ぶらす理事長川原史子さんを講師にお招きし、子育てに関して昔と違うこと、変わらないことについて学びました。グループ討議では、「昔のほうがよかったこと」「今のほうがよいこと」について、活発に意見を出し合いました。「ママ、偉いね」というひと言で救われるお母さんがたくさんいるとのお話に、子育て事情が変わってきている中、自分たちにも何かできることはないか深く考える講義となりました。



SILVER COLLEGE NEWS
シルバーカレッジ
新聞

発行元:シルバーカレッジ事務局/教育部生涯学習課(美和公民館)

お笑いの達人現る!



やっぱり昔のほうがよかった?…学生(シニア)の声

- 今の人たちとの違いがよく分かった。いろんな考えをもって、子育てや社会を生き抜いた今のシニア時代を振り返ることができた。活動をどんどん広めていってほしいですね。
- 話し合う内容の問口が広すぎると思った。もっと子育て、孫育てにポイントを絞って話し合ったり、先生のお話を聞いたりしたかった。三人の孫がいるので、令和時代の孫育て、孫との向き合い方について、もっと深くたくさん教えていただけるのを期待していたが、少し残念だった。
- 令和の子育て事情の話が聞きたかったが(先生の子育ての話が少ない)、今日の講義(昔と今の良いところ)は関係のないように思ったので、少し残念だった。
- 昔と今の良いところを皆で話し合ってたことは、シルバー世代は昔を懐かしみながらも今の生活に満足していることだった。
- 昔と今の良いところを表に分けて班ごとに発表したことは、分かりやすく納得できました。結局、昔のほうがよかったという人が多かったように思います。
- 子育てを卒業したシニアには、身近に感じないような内容だったと思います。
- 子育てについていろいろ知ること大切だと思うけど、我々の年齢から考えると、ほかにももっと興味深い内容があるのではないかと思った。また、グループ発表と令和の子育てとの関わりがよくわからなかった。でも、グループでわいわい言いながら話し合うのは楽しかった。
- 昔と今の良いところの違いを、各班が熟演した。いろいろな話題が懐かしかった。
- 子育てについて年代の差を感じましたが、グループで話し合うことにより、様々な意見を聞くことができよかったです。先生のお話をもっとたくさん聞きたかった。
- 昔と今の子育て事情の違いが少しわかった気がしました。今も昔も、母親は自分のやっていることを認めてほしいのかなと思います。周りは温かく見守ることが大切ですね。
- 自分の子育てはもう終わりましたが、娘たちの子に今後関わっていくのに役立つ内容でした。頑張って子育てを助けます。
- 私たちが子どものころは自然が豊かで、三世代同居が当たり前だった。現代は男性も子育てに積極的に参加し、女性の社会進出も遺憾なくすすらわれているように感じた。
- 子育ては永遠のテーマだと思います。日本で、子供がもっと多く生まれるよう祈ります。

